



元気、
美味しい、
暮らしやすい
ENERGY OF PEACE
ひろしま



令和5年度 広島県における 働き方改革・女性活躍促進について

令和5年3月13日

広島県商工労働局 働き方改革推進・働く女性応援課

- 1 広島県の目指す姿
- 2 広島県の現状と課題
- 3 令和5年度の広島県の取組（予定）



1 広島県の目指す姿

広島県の目指す姿（安心▷誇り▷挑戦 ひろしまビジョン）



《目指す姿》

県民一人一人が「安心」の土台と「誇り」により、夢や希望に「挑戦」しています
～仕事も暮らしも。里もまちも。それぞれの欲張りなライフスタイルの実現～



働き方改革・多様な主体の活躍

《目指す姿》

- 県内企業において、テレワークなど時間や場所にとらわれない柔軟な働き方や、働きやすさのみならず、従業員の働きがいや達成感につながる取組が進むことで、従業員の力が最大限に発揮され組織力が向上するなど、働き方改革を企業成長に生かす取組が先駆的に進んでいます。
- 様々な職場において、妊娠・出産・子育て等のライフイベントと両立しながら安心して働き続けることができる環境の整備が進むとともに、いわゆる「M字カーブ」が概ね解消されるなど、女性の就業率が向上し、意欲高く、職場において責任ある業務や役割にチャレンジする女性が増えています。

広島県の目標値

●ビジョンにおける目標（5年後・10年後）

指 標	R2 (当初値)	R7 (目標値)	R12 (目標値)
従業員が働きがいを感じて意欲的に働くことができる環境づくりに取り組む企業(従業員31人以上)の割合	30.6%	50%	80%

●アクションプランにおける目標（5年後）

指 標	R2 (当初値)	R7 (目標値)
デジタル技術の活用による時間や場所にとらわれない柔軟な働き方を推進する企業(従業員31人以上)の割合	28.3%	50%
女性（25～44歳）の就業率	72.3% (H27)	82.5%
県内事業所における指導的立場に占める女性の割合	19.5% (R1)	25.0%
男性の育児休業取得率	7.3% (H30)	30.0%

広島県が考える「働き方改革」～働きやすさ・働きがいを両輪で～

「働き方改革」の方向性（広島県モデル）



広島県が考える働き方改革と女性活躍

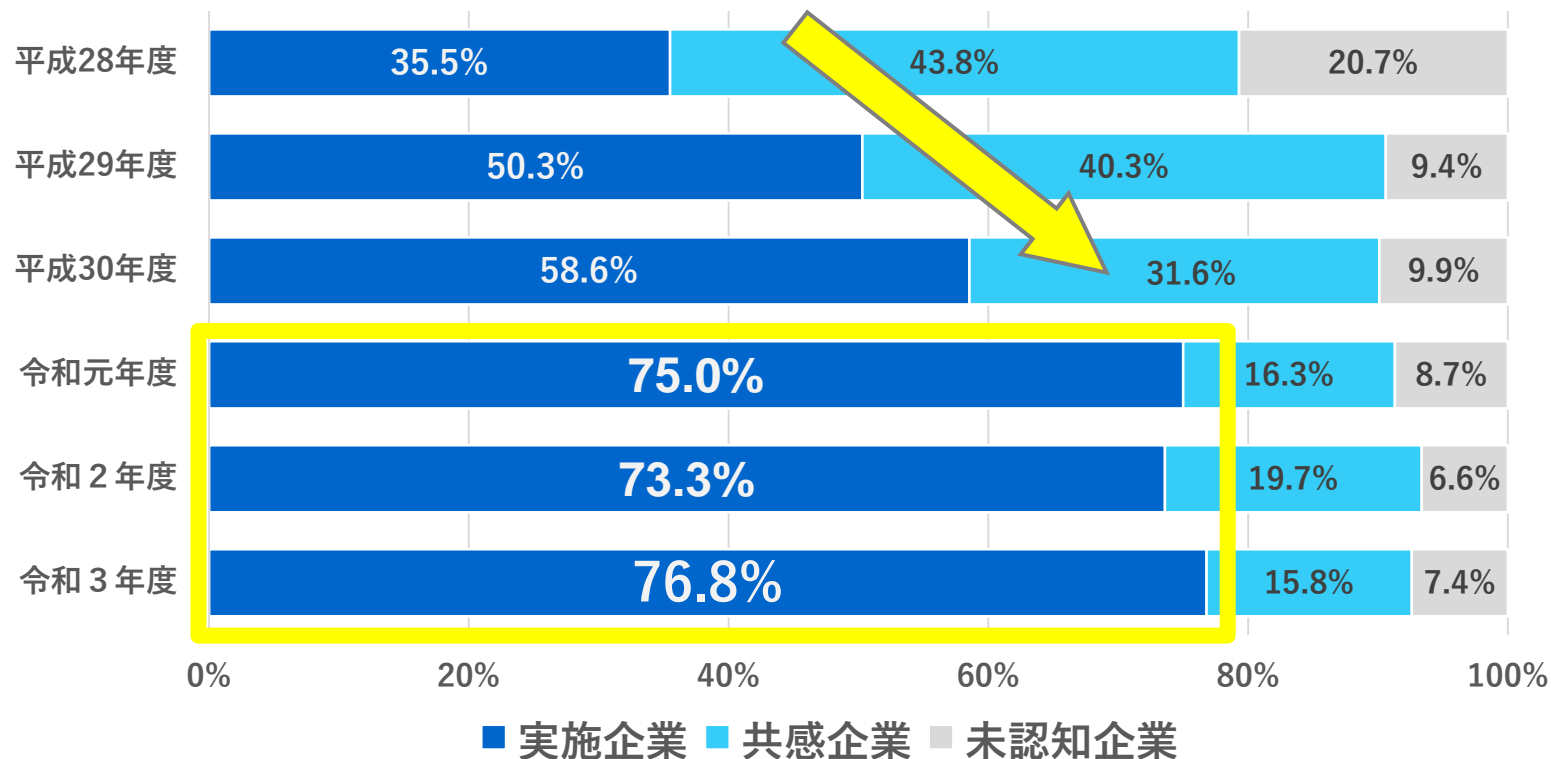




元気、
美味しい、
暮らしやすい
ENERGY OF PEACE
ひろしま

2 広島県の現状と課題

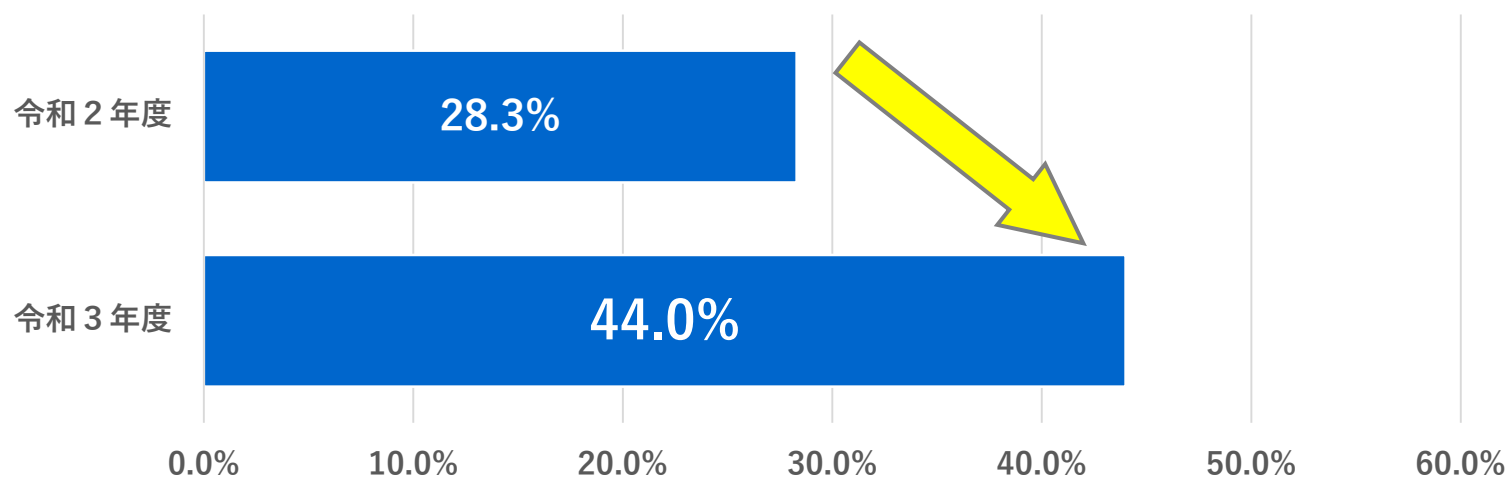
働き方改革（働きやすさの整備中心）に取り組む企業の割合



- ・実施企業：経営者が働き方改革の意義に共感し、取組に着手している
- ・共感企業：経営者が働き方改革の意義に共感しているが、取組に着手していない
- ・未認知企業：経営者が働き方改革を認知していない、又は意義を感じていない

(出典) 広島県職場環境実態調査 (調査対象：従業員31人以上企業)

デジタル技術の活用等による時間や場所にとらわれない柔軟な働き方を推進する企業の割合※



※ 在宅勤務、移動中や遠隔地からのリモートワーク、サテライトオフィスでの勤務、WEB会議の活用のいずれか一つに取り組んでいる企業の割合

(出典) 広島県職場環境実態調査 (調査対象: 従業員31人以上企業)

【現状と課題】

- コロナ禍を機にテレワーク等の柔軟な働き方を推進する企業は拡大するなど、働きやすい環境づくりに取り組む企業は着実に広がっている。
- しかし、働きやすさの整備に加えて、働きがい向上に取り組み、生産性向上などの経営メリットにつなげている企業は約3割にとどまっている。

(広島県職場環境実態調査 (調査対象：従業員31人以上企業) より)

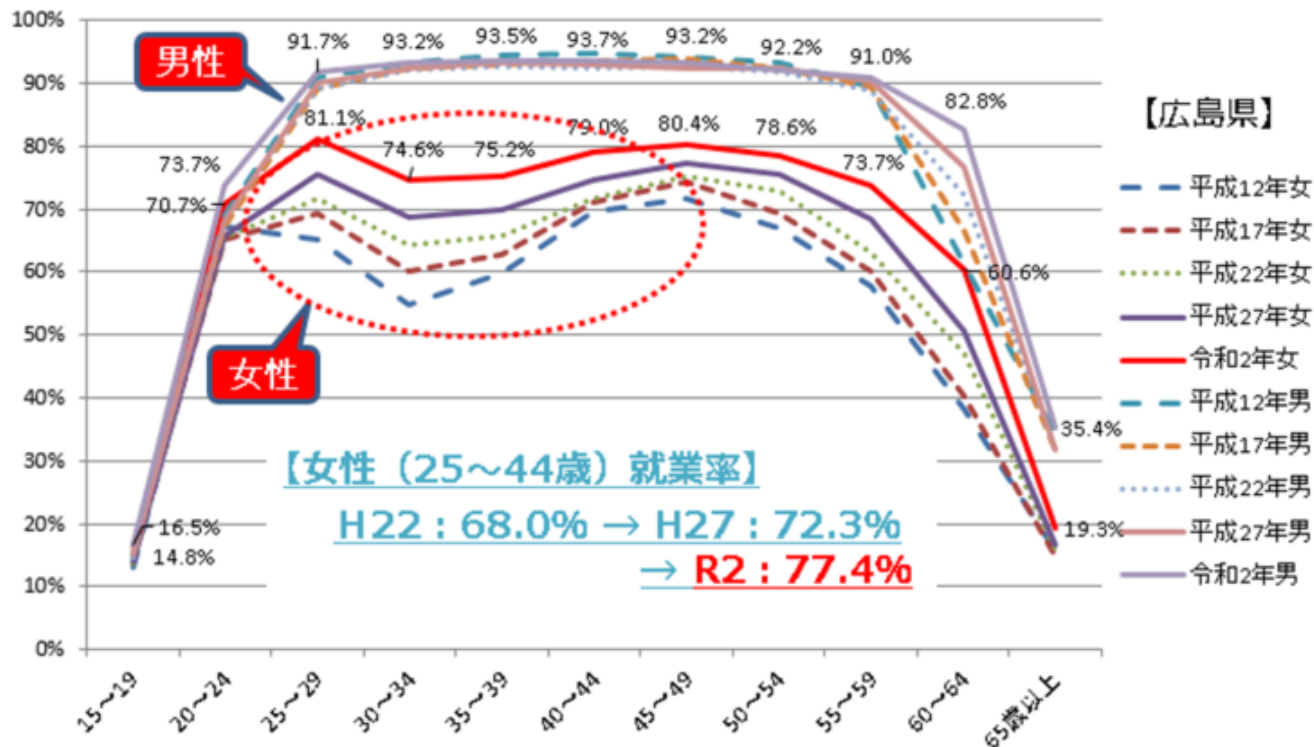


【今後の方向性】

- コロナ禍の変化を捉え、デジタル技術の活用等による時間や場所にとらわれない柔軟な働き方の導入・定着を加速させていくとともに、働きがい向上の取組の実践を更に促進する。

女性（25～44歳）の就業率

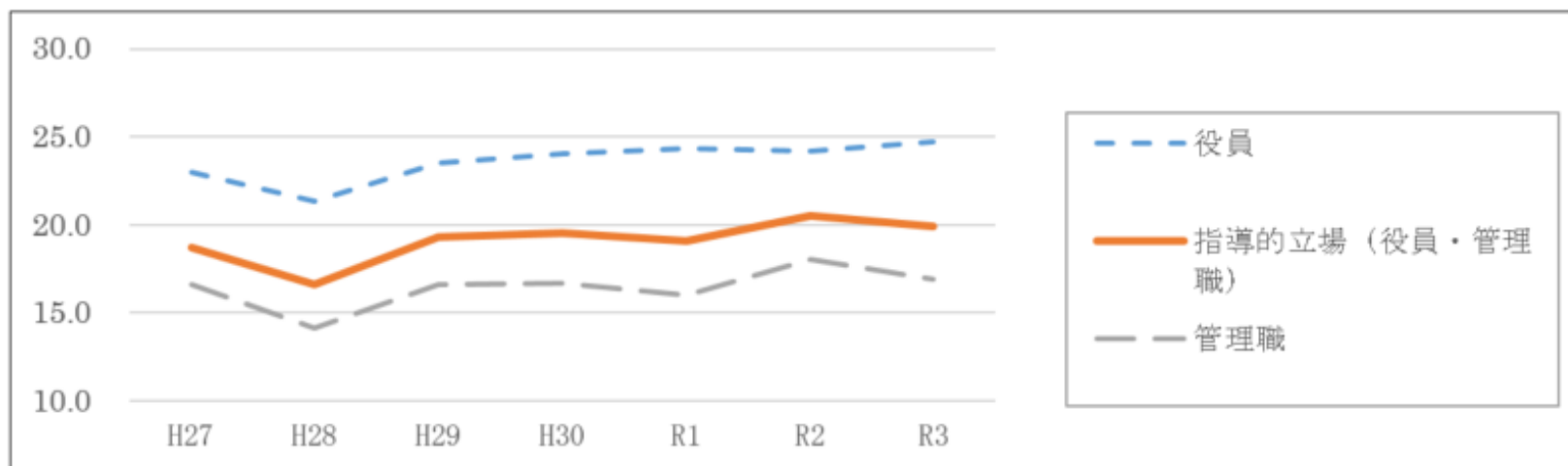
区分	H22	H27	R2	R7
目標	-	70.5	77.5	82.5
実績	68.0	72.3	77.4	



出典 令和2年国勢調査

県内事業所における指導的立場に占める女性の割合

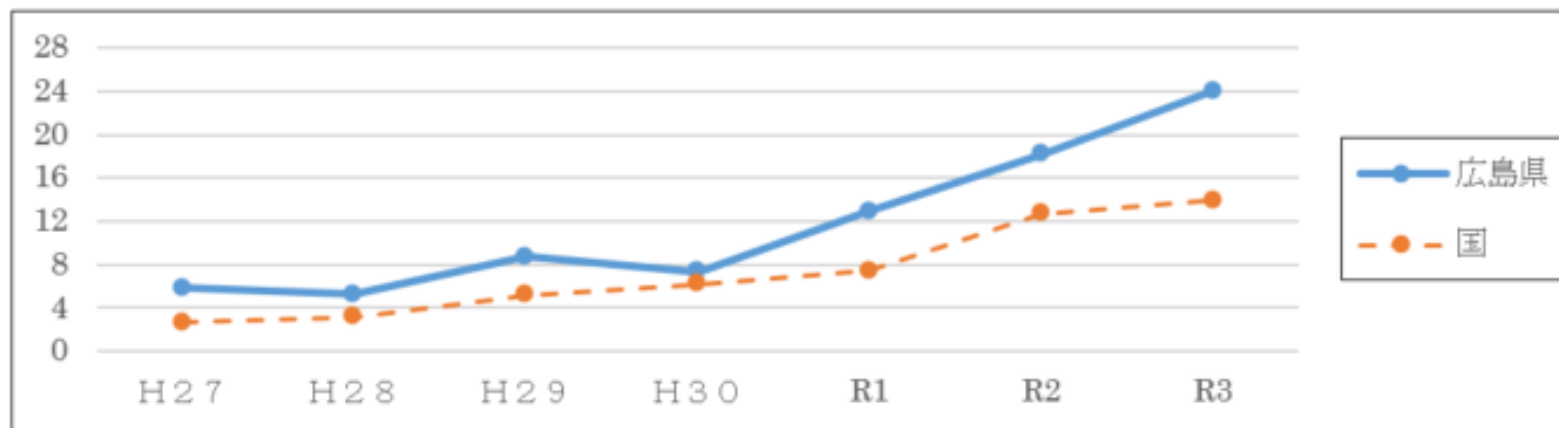
	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
目標					ビジョン目標		21.0	22.0	23.0	24.0	25.0
実績	18.7	16.6	19.3	19.5	19.1	20.5	19.9				



出典 広島県職場環境実態調査

男性の育児休業取得率

		H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
広島県	目標					ビジョン目標		14.0	15.0	20.0	25.0	30.0
	実績	5.8	5.3	8.7	7.3	13.0	18.2	<u>24.0</u>				
国	実績	2.65	3.16	5.14	6.16	7.48	12.65	13.97				



出典 広島県職場環境実態調査

女性活躍の現状と課題

【現状と課題】

- 指導的立場に占める女性の割合は近年20%前後で推移し、伸び悩んでいる。
- 女性の就業率は増加基調にあり、いわゆるM字カーブについては底が浅くなってきている。一方で、女性の正規雇用比率は20歳代後半をピークに、その後は右肩下がり低下している（いわゆるL字カーブ）。
- 女性は結婚・出産・育児等のライフイベントの関係で退職した後、ブランクを経て再就職するにあたり非正規雇用となるケースが多い。
- 男性の育児休業取得率は総じて上昇傾向で全国値を上回って推移しているが、女性に比べ極めて低い水準にある。

【今後の方向性】

- 引き続き、経営者等に対して女性活躍の必要性等の理解促進を図るとともに、企業等における女性のキャリア形成・人材育成等の取組を支援する必要がある。
- 雇用形態や業種等の転換を志向する女性へのきめ細やかなコンサルティングやキャリア形成に配慮した支援を行っていく必要がある。
- 企業等に対して、令和3年に改正された育児・介護休業法の内容の周知を図り、男性が育児休業を取得しやすい職場環境づくりを促進していく必要がある。

3 令和5年度の広島県の取組（予定）

広島県の働き方改革促進事業の変遷（平成28年度～）

H28～R2年度
(5年間)

R3・4年度
(2年間)

R5～7年度
(3年間)

働きやすさの整備

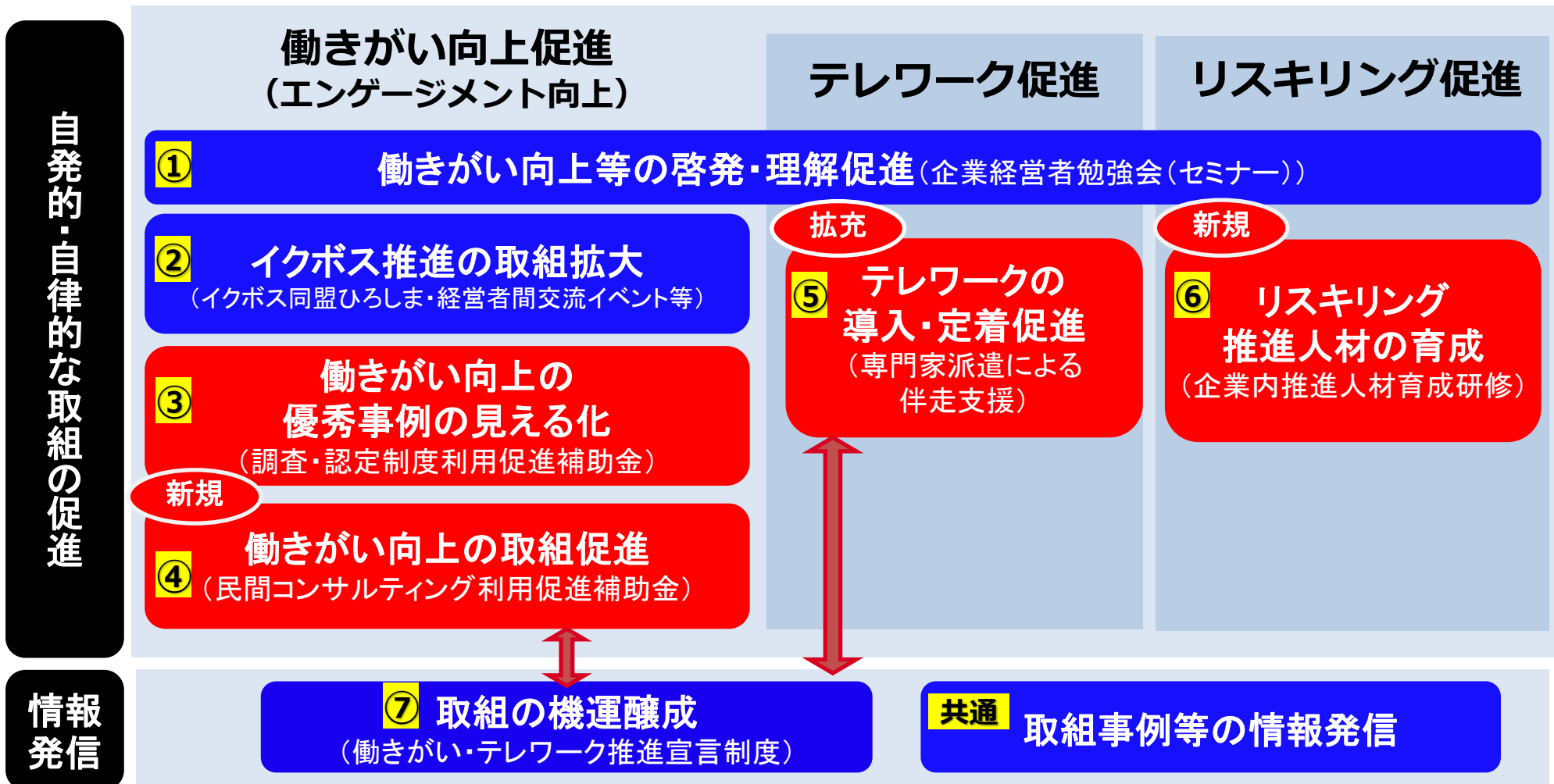
働きがいの向上

働きがい向上の
取組の必要性を啓発
【第1ステージ
理解促進】

働きがい向上の
取組の実践を後押し
【第2ステージ
実行支援】

令和5年度 働き方改革促進事業（全体像）

県内企業の働きがい向上等の必要性や取組ノウハウに関する理解促進とともに，取組の着手・実行支援を強化して実施する。



継続(再構築)

働き方改革 企業経営者勉強会(セミナー)

- 県内企業経営者等を対象とし、働きがい(エンゲージメント)の向上、テレワーク等の多様な働き方の推進及びリスクリング推進に関するセミナーを開催することで、人材の能力を引き出し、持続的な企業成長につなげる働き方改革の理解を促進するとともに取組実践に向けたノウハウを提供する。

参加対象・定員	県内企業の経営者層・人事労務担当者など 各回100人程度
開催時期	5月下旬～10月上旬及び2月の期間で全5回 13:30～16:30(予定)
開催方法	オンライン(Zoomウェビナー)
開催主体	県(共催依頼:広島労働局・商工会議所連合会, 商工会連合会, 中国総合通信局)
プログラム	<ol style="list-style-type: none">① 基調講演 ～取組の必要性や実践ノウハウに関する講演(働きがい, テレワーク, リスキリング)② 企業ゲストによる事例紹介 ～R3・4年度に創出・収集した県内企業の取組事例 (コンサルモデル企業, 働きがい認定企業など)③ 企業ゲストと基調講演講師によるトークセッション④ 県の働きがい向上支援メニュー紹介 ～県による概要説明と民間専門機関(数社)によるミニセミナー⑤ 国(働き方改革推進支援センター)・県の事業紹介(④以外)

継続(再構築)

イクボス推進の取組拡大(経営者間交流イベントの開催等)

● 経営者間交流イベントの開催

- イクボス同盟ひろしまメンバーを中心とした県内企業の経営者及び管理職層を対象に、有識者や実践者による講演と参加者同士の意見交換・交流を行うイベントを開催し、働きがいのある組織づくりの取組の実践とイクボスのあり方について考え、学び合う。
- あわせて、その内容を情報発信することで、県内企業の理解と取組を促進し、働きがい向上の取組に向けた機運醸成を図る。

参加対象・定員	イクボス同盟ひろしまメンバー及び県内企業の経営者・管理者 30人(30社)
開催時期	10月, 11月, 1月(予定) 全3回
開催方法	広島市内会場(またはオンライン)
プログラム案	① 有識者や実践者による講演 ② 対話・交流型のワークショップ

情報発信

● 同盟メンバー主導型組織(部会)活動の支援

継続

働きがい向上調査・認定制度利用促進補助金(仮称)

- 働きがい向上に積極的に取り組む県内企業に対して、県が指定する民間調査機関であるGreat Place to Work® ※(以下、「GPTW」という。)の働きがいの現状を調査する費用及びその結果を分析するサービス利用費用の一部を補助する。
- 調査の結果、一定水準を超えた企業がGPTWにより認定企業・優秀企業として選出されることで、優良事例の見える化を行う。

※30年にわたり「働きがい」に関する調査・分析を行い、一定水準に達していると認められた会社等を発表する活動を世界約60か国で実施している専門機関

補助対象企業	働き方改革に取り組む、県内に本社を有する中小企業(従業員25人以上) 20社程度		
補助対象経費・補助額	県が指定する民間調査機関が実施する次のサービス		
		働きがいの現状の調査・分析サービス(調査実施経費)	アフターフォローサービス(結果分析レクチャー受講経費)
	従業員25人以上99人以下	15万円	4万円
	従業員100人以上	25万円	4万円
スケジュール	申請受付: 4月～		






優良事例の情報発信

【参考】 広島県の「働きがいのある会社」認定企業・優秀企業



GPTW「働きがいのある会社」認定企業・優秀企業のご紹介

令和3年度認定企業・優秀企業

- ・ (有)エイジ 
- ・ (株)八紘 
- ・ マイクロンメモリジャパン(株)
/マイクロンジャパン(株) 
- ・ (株)マエダハウジング 
- ・ (株)ミクセル 
- ・ (株)ニシキプリント
- ・ (株)広島県リースタオル

・「認定企業」とは

働きがいに関する調査の結果、一定の水準を超えた企業を「認定企業」としてGPTWが認定・発表(月1回)






・「優秀企業」とは

「認定企業」の中で特に優れている企業を、「優秀企業」としてGPTWが選定・発表(年1回・2月中旬)



令和4年度認定企業・優秀企業

(R5.2月現在)

- ・ (福)アンダンテ
- ・ 大津建設(株) 
- ・ (株)C&Eコーポレーション
- ・ (株)デコラム
- ・ (株)ネクストビジョン
- ・ マイクロンメモリジャパン(株)
/マイクロンジャパン(株) 
- ・ (株)ミクセル 
- ・ (株)三原美装社 
- ・ (株)RITA 



新規

働きがい向上民間コンサルティング利用促進補助金(仮称)

- 働きがいの向上に取り組む意欲はあるものの具体的な取組ノウハウが不足している企業に対し、あらかじめ県が登録した民間専門機関のコンサルティングを受けて実施する取組に係る経費の一部を補助することで自発的・自律的な取組を促進する。

補助対象企業	県内に本社を有する中小企業 20社
補助対象経費 (予定)	県が登録する民間専門機関のコンサルティングを受けて実施する取組に係る経費 ・働きがいの現状把握のための調査と課題分析【必須】 ・働きがい向上の取組計画の策定【必須】 ・取組計画に基づいた取組の実行
補助率(予定)	補助対象経費の2分の1 (交付上限額50万円)
スケジュール (予定)	申請受付 : 5月～ 支援期間 : 交付決定後から約5～8か月間を想定

継続(拡充)

テレワーク専門家派遣による伴走支援(補助金あり)

- 取組ノウハウの不足等により導入が進まない企業や、コロナ禍における臨時的な実施にとどまっている企業に対して、専門家を派遣し伴走支援を行うことで、課題を解決し、導入・定着を促進する。

支援対象企業	県内に本社を有する中小企業 35社
支援内容	専門家(ITコーディネータ)を企業に派遣し(概ね3回以上)、各社の課題に応じた伴走支援を実施する。 《支援の例》 <ul style="list-style-type: none">● 現状の把握・課題の抽出と取組計画の作成● 導入・定着に向けた具体的支援<ul style="list-style-type: none">・ICT環境整備 ・ICT運用・情報セキュリティルール、労務管理規定の整備・企業内推進人材の育成 ・従業員向けの意識改革研修の実施・トライアルの実施とその結果を受けた改善計画策定 等
補助金	支援企業を対象に、テレワークの導入・実施に必要なソフトウェアの導入に関する経費を一部補助する。 (補助対象経費の2分の1(上限10万円))
スケジュール	募集受付:5月～ 支援期間:支援決定後から約6か月間を想定

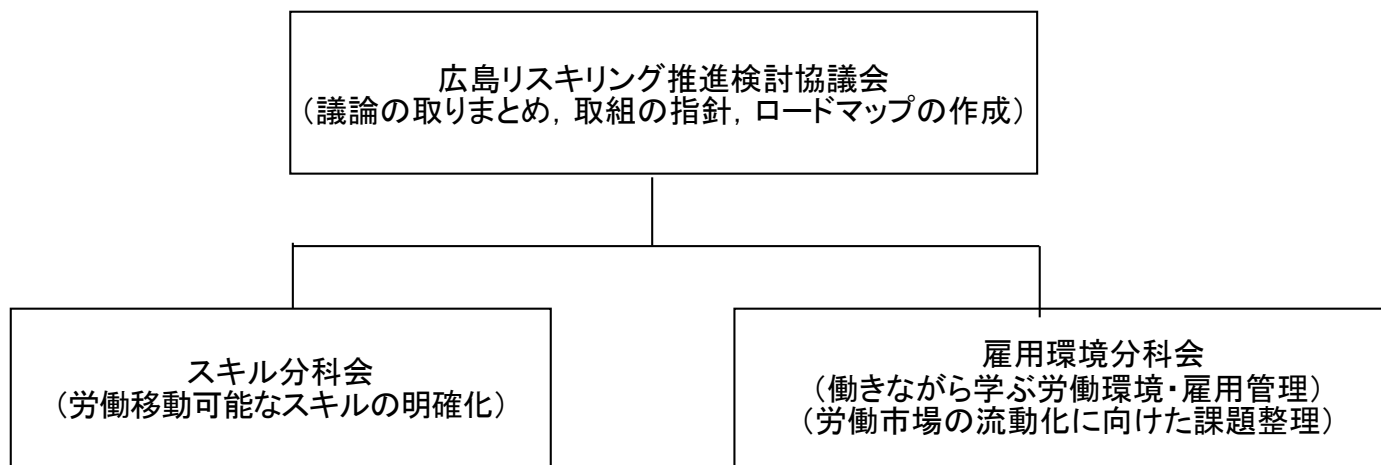
【参考】 リスキング推進検討協議会

リスキング推進検討協議会

- 将来の需給ギャップに対応した失業なき労働移動の実現に向け、産学官等が参画する協議会において、習得が必要なスキルの明確化、働きながら学ぶために必要な労働環境や雇用管理のあり方の検討、労働市場の流動化に向けた社会システムの課題整理等を行い、県内企業のリスキングを推進するためのガイドラインを取りまとめるほか、今後必要な施策を検討する。(R4.5月～R5.7月)

【協議会組織】

※産学官等の関係機関で構成



新規

リスキング企業内推進人材育成支援研修

- リスキングを推進する企業の経営者及び責任者等に対して、リスキングの取組ノウハウ等に関する研修を実施し、企業内のリスキング推進人材の育成を支援することで、県内企業の自律的な取組を促進する

対象者	県内企業の経営者及び企業内でリスキングを主導する責任者等 (1社につき2人ペアでの参加を想定) 20社(40人)		
開催時期／方法	10月～12月(予定) 全5回 / 広島市内会場またはオンライン		
プログラム(案)		テーマ	内容例
	1日目	・リスキングの全体像 (基本的な考え方, 手順やポイント)	講義動画の視聴等
	2日目	・リスキングするスキルの明確化 ・リスキングの方針策定	・講義・先進事例の紹介 ・グループワーク ・個別フォロー
	3日目		
	4日目	・リスキング推進のための労働環境整備・雇用管理 ※最終日は全体のまとめを行う。	・講義・先進事例の紹介 ・グループワーク ・個別フォロー
5日目			

新規

働きがい向上・テレワーク推進宣言制度

- 従業員の働きがい向上またはテレワーク推進に取り組む企業が、その重要性や取組の方向性を明確化し、取組姿勢を宣言書として内外に公表するとともに、県が当該企業の取組内容を広く紹介することなどにより企業における働きがい向上やテレワーク推進と県内における機運の醸成を図る。
 - ✓ 各種支援事業と連動した自主宣言制度という仕掛けを設けることで、取組の広がりが見える化し、企業の取組の裾野拡大・機運醸成を図るもの。

募集対象企業	県内に本社、本店、支店又は事業所等を有する企業等
募集内容	従業員の働きがい向上またはテレワークに取り組む企業等の代表者自身の推進宣言
募集方法	宣言書を企業等のホームページ等に掲載したうえで、申請書を県に提出
募集スケジュール	申請受付 : 4月～
宣言メリット(案)	<ul style="list-style-type: none">• 宣言企業のロゴマークの使用(企業案内や名刺等でのPRに使用することができる。)• 県ホームページ等への掲載により、企業の認知度向上が図られる。• 働きがい向上取組促進支援補助金、働きがい向上民間コンサルティング利用促進補助金の受給、テレワーク導入定着専門家派遣事業に参加できる。

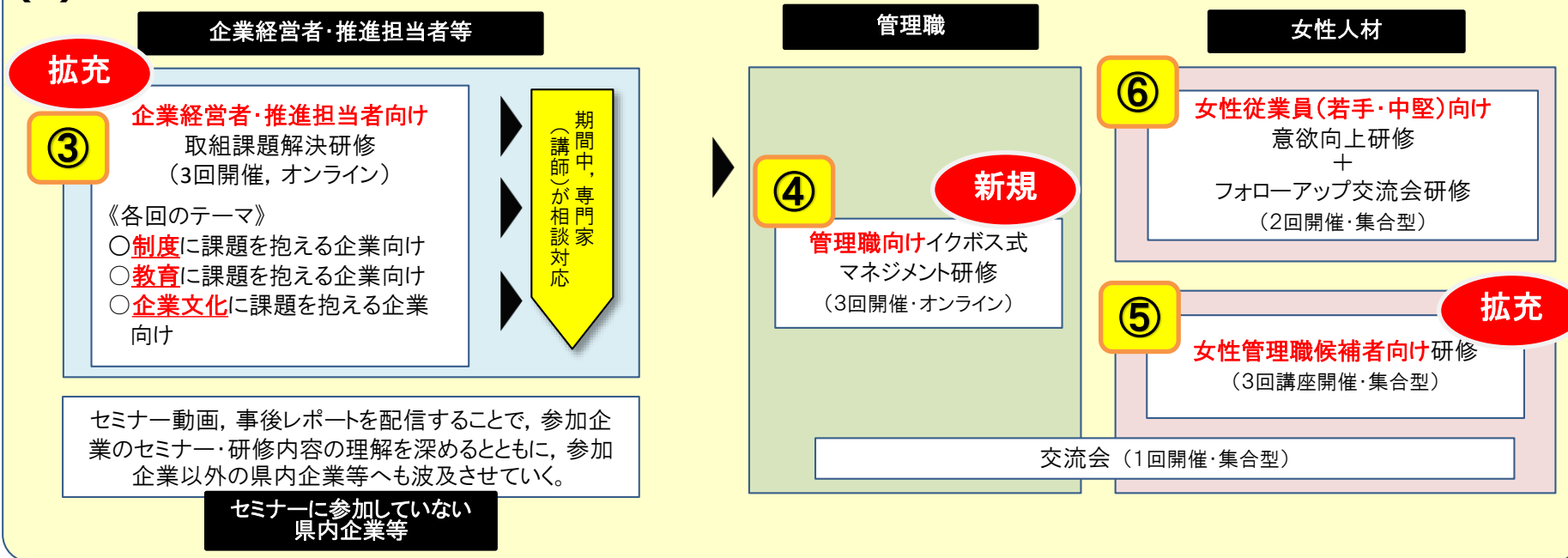
令和5年度 女性活躍促進事業（全体像）

取組 I

○ 女性活躍の取組着手の動機付け（企業経営者向け理解促進セミナー） ①

(1) モデル企業の創出（広島県女性活躍推進モデル企業創出事業） ②

(2) 女性活躍の取組課題の解決（女性活躍支援研修）



取組 II

(3) トップランナー企業の創出（先進企業創出のための女性幹部育成事業補助金） ⑦

新規

取組 III

○ 女性離転職者等キャリア形成支援（企業向けセミナー） ⑧

新規

女性の再就職支援 ⑨

再編

企業経営者向け理解促進セミナー(予定)

- 県内企業の経営者や人事労務担当者等に対し、従業員の多様性容認(促進)やその第一歩としての女性活躍に向けた意識改革(理解促進)を推進し、経営戦略としての女性活躍への取組着手に向けた動機付けを行うセミナーを開催する。

参加対象・定員	県内企業等の経営者, 人事・労務担当者等, 2回×100名
開催時期	6~7月, 10~11月頃
開催方法	オンライン配信
プログラム	<ul style="list-style-type: none">・女性活躍やダイバーシティ経営の重要性・必要性について・働き方改革との関連性について・先進取組事例の紹介 等
情報発信	動画配信及び事後レポートを公表する。

※働き方改革「企業経営者勉強会」の中で開催予定

継続

広島県女性活躍推進モデル企業創出事業(予定)

- 広島県女性活躍推進アドバイザーを活用し、企業の個別課題に応じたアドバイスや取組のサポートを複数年にわたり継続的な伴走支援を実施することで、支援企業の女性活躍推進に向けた取組を定着させるとともに、その効果を発現させることで、支援企業を広島県の女性活躍をけん引する「モデル企業」を創出する。
- モデル企業の取組過程や成果を見える化することで、他の県内企業へ波及させる。

参加対象	継続支援が決定しているモデル企業（最大9社）。
開催時期	令和4～5年度（※令和3年度はトライアル企業としてロジックモデル支援を実施）
支援内容 （案）	<ul style="list-style-type: none">○広島県女性活躍推進アドバイザーによる伴走支援（アドバイス）<ul style="list-style-type: none">・女性活躍の取組計画を作り取組を進める中で、ノウハウの不足等により、効果発現や取組の定着に至っていない企業に対し、個別支援により、取組の定着を促すとともに効果を発現させることで、県内の女性活躍をけん引するモデル企業の創出を行う。○出前講座の実施<ul style="list-style-type: none">・女性活躍に取り組むにあたっての各企業の課題に合わせ、出前講座を実施。○その他<ul style="list-style-type: none">・アドバイザーのフォローアップ（企業へのアプローチに必要な知識・知見の強化）・アドバイザースキルアップ研修の実施（年1回）・広島県女性活躍推進アドバイザー事業顧問によるアドバイザー支援

令和5年度 女性活躍促進事業②

- 女性活躍推進アドバイザーを中心に、必要な支援を **2年間(R4~5年度)**継続して提供する**伴走型支援**を実施
⇒ 県内企業の女性活躍推進のけん引となる**モデル企業を創出**

支援取組企業 (9社)

企業名	所在地	業 種	従業員数	うち女性
リライアンス・セキュリティー(株)	広島市	警備業	179	10
(株)マエダハウジング	広島市	建設業	63	31
(株)プロケアしまなみ	尾道市	介護看護事業	75	58
(株)タイヨー	広島市	廃棄物の運搬・処理及び各種リサイクル業務	86	33
(株)リョーコーテック	広島市	鉄構造物, 産業機械の設計, 製図, 技術計算	66	18
三鬼化成(株)	広島市	合成樹脂専門商社	72	27
(株)ネクストビジョン	広島市	システム開発	89	22
東洋電装(株)	広島市	制御盤製作及びシステム開発	89	28
八千代工業(株)	広島市	針製品・手芸用品・文具・玩具の企画・製造・販売	119	72

拡 充

企業経営者及び推進担当者向け課題解決研修(予定)

- 各企業等において、女性活躍推進の基盤である、**両立支援や人材育成など制度（ハード）**、**日々のマネジメントによる教育（ソフト）**、**安心して意欲高く働き続けられる企業風土（ハート）**の環境整備に向け、経営者層・人事労務担当者に対し、実践に必要な知識やスキルの習得支援を行う。

参加対象・定員	女性従業員の育成・登用に課題を抱える県内企業経営者・推進担当者等，3回×各回100名
開催時期	7月～9月頃
開催方法	オンライン配信，又はハイブリッド型
プログラム (案)	<p>ア) 「制度」に課題を抱える企業向け</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性活躍推進の取組体制の構築方法 ・女性人材の能力開発，人材育成の取組方法 ・男性育休取得の重要性と企業メリットに関する講義 ・男性育休取得促進に向けて企業が取り組むべき内容の解説 等 <p>イ) 「教育」に課題を抱える企業向け</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人事制度の確立と公正な人事評価の実施方法 ・女性管理職の登用に関する留意事項 等 <p>ウ) 「企業文化」に課題を抱える企業向け</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性が活躍できる職場風土の形成方法 ・男性育休取得促進に関する講義 等 <p>《その他》参加者は，自社の課題の相談や具体的な制度構築等について，講師の後日相談（フォローアップ）が受けられるものとする。（社数及び回数制限あり）</p>

新規

管理職向けイクボス式マネジメント研修(予定)

- 女性が継続して就業し、管理職を目指すにあたっては、**現管理職層が女性活躍推進の重要性を理解し、かつ、自身も仕事と暮らしを両立する適切で身近なロールモデルとなることが必要**であることから、既存の管理職層向けに“イクボス式マネジメント研修”を開催する。

参加対象・定員	県内企業等の既存の管理職層（男女問わず），3回（2～3時間）×各回30名
開催時期	9月頃
開催方法	オンライン配信
プログラム (案)	<p>《イクボス式マネジメント研修》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性活躍推進の意義や重要性の理解 ・アンコンシャス・バイアスの理解 ・自身の働き方の見直し、棚卸し ・部下の成長を加速させる環境づくり，コーチングスキル ・部下の成長と活躍を促すマネジメント力及び傾聴力の強化方法 <p>《その他》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修カリキュラムの中に，先進的な取組をしているモデル企業担当者からの情報提供等を組み込むことを検討する。 ・グループに分かれ，グループワーク、意見交換、実践練習等を行う。
情報発信	・事後レポートを公表する。

一部新規

女性管理職候補者向け研修(予定)

- 県内企業の女性管理職候補者を対象に、**管理職に必要なスキルや知識等を習得する機会を提供するとともに、管理職へのモチベーションを向上**させる研修を開催する。

参加対象・定員	県内企業等の若手から中堅の女性従業員（リーダー及びリーダー候補），3回（2～3時間） +リアル交流会1回 各回30名程度
開催時期	9月～11月頃
開催方法	研修会・交流会：集合型
プログラム (案)	<ul style="list-style-type: none"> ○第1回 ・女性活躍・ダイバーシティ推進のメリット（経営者層の目線） ・人生100年時代におけるライフキャリア 等 ○第2回 ・クリティカルシンキングの実践 ・タイムマネジメント ・チームにおけるコミュニケーション 等 ○第3回 ・フォロワーシップ、リーダーシップの重要性 ・周囲を巻き込む仕事の進め方 ・セルフコントロール 等 <p>《その他》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3回シリーズ、座学及びグループワーク、意見交換、実践練習等を行う。 ・グループワークや意見交換、交流会など、他の受講者とともに学び成長を目指していく。 ・3回を通じて受講することが望ましいが、講義テーマを選んでのスポット受講も可とする。 ・受講生には、○年度受講生として交流会で修了証を贈る。また、受講生同士が研修終了後も繋がりを持てるよう連絡先交換の機会を設ける。

継続

女性従業員向け意欲向上研修(予定)

- 女性従業員（若手，中堅職員等）に対し，女性自身に根強く残っている，アンコンシャス・バイアスに気付いてもらうことで，**活躍することに対する前向きなマインドづくりやキャリアへの意欲を高める研修を開催する。**
- グループワークや意見交換，交流会などを通して，**受講者同士の交流機会**を設ける。

参加対象・定員	県内で就業中の若手から中堅の女性従業員 研修：2回（2～3時間）各回50名， 交流会：1回（2～3時間）50名
開催時期	研修：9月～10月頃，交流会：1月～2月頃
開催方法	オンライン配信
プログラム (案)	<p>《意欲向上研修》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンコンシャス・バイアス（無意識の偏見）研修 ※講師（想定）パク・スックチャ氏〔アパショナータ代表〕 <p>《交流会》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修内容を各職場に持ち帰り実践。2～3か月後に受講者が取組内容を共有。 <p>《その他》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループワークや意見交換、交流会などにより，受講者同士の交流機会を設ける。

新規

女性経営幹部育成事業補助金(予定)

- 女性幹部を育成し、内部昇格により取締役に登用し、D & Iを実現し大きく飛躍するトップランナー企業を創出し、戦略的広報に活用する。

※ 具体的な事業内容は、令和5年度第1四半期を目途に検討する。

参加対象・定員	女性活躍推進に取り組む県内企業等，3社程度
開催時期	企業と調整の上，決定（R6年度から補助金交付）
事業内容 (案)	ア) 女性幹部育成事業補助金（R6～） <ul style="list-style-type: none">・女性活躍推進に取り組む企業等が女性幹部候補の育成を目的に，国内外の大学，大学院及び研修期間等へ女性社員を派遣する取組に要する経費の一部を県が補助する。 ※R6債務負担行為設定：6,000千円 イ) 広報活動（R5～） <ul style="list-style-type: none">・募集チラシ作成・経済誌等での広告掲載・働き方改革・女性活躍推進員による営業活動

R5.7月頃の発表，令和5年度下期からの公募開始を目標に，現在検討中

新規

女性離転職者等キャリア形成支援事業(予定)

ア) 女性離転職者等向け研修会

- 新型コロナの感染拡大等の影響により離職した子育て世代の女性や、雇用形態及び業種転換を志向する女性に対し、キャリアアップセミナーを開催し、デジタルスキル習得（リスキリング等）の意識啓発を図るとともに実践を促すことで、希望する労働移動の実現を支援する。

参加対象・定員	キャリアチェンジを希望する女性離転職者等，50名程度
開催時期	8月～11月
開催方法	ガイダンス&スタートアップ講座：オンライン開催，準備講座：集合型オンライン開催
プログラム (案)	<p>○成長分野等へのキャリアチェンジの実情を知り，それに合わせた自己形成を支援する。</p> <p>① 成長分野へのキャリアチェンジに向けた支援 【ガイダンス&スタートアップ講座】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・成長分野等の情報，労働移動の必要性（リスキリング等），必要なITスキル 等 ⇒ゲストスピーカーによる最新情報の提供，意欲向上 <p>② 女性の新たな自己形成に向けた支援（セミナー・ワークショップ等） 【準備講座】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自身のキャリア棚卸，自己ブランディング，IT情報提供，頑張る仲間との繋がり 等 ⇒ワークショップにより実施 <p>③ コンシェルジュによる伴走支援（WEB&SNSによる相談体制整備）【コンシェルジュ支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上記①参加者の日々の悩み等に寄り添い，悩み解消を図る。
情報発信	<p>※補助的に「わーくわくママサポートコーナー」のキャリアコンサルタントを活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SNSでの情報発信

令和5年度 女性活躍促進事業⑧

イ) 県内企業向け意識改革セミナー

- 離職中の子育て世代女性の多様な人材の潜在能力を知ってもらい、企業成長を担う人材として採用に繋げる意識改革セミナーを開催する。

参加対象・定員	成長分野への活用として女性人材の受入れを希望する県内企業，50社程度
開催時期	9月頃
開催方法	オンライン開催又は集合型
プログラム (案)	・子育て世代女性の思考（家庭・子育てを重要視）や，家庭状況の変化による働き方（短時間勤務⇒子どもの成長に合わせた労働時間の増加⇒正社員へ）を理解し，そのような女性を雇用&育成⇒活用するためのノウハウを提供。 ① 企業の有望人材確保への意欲向上（埋もれている有望人材，DX推進人材確保 等） ② 先進企業事例（離職してブランクがある女性の分野別活用事例 等）

ウ) 発表会&個別女性人材の受入れを希望する県内企業向け意識啓発（マッチング）

- 成長分野等への就職意欲が高い講座受講者を対象に，県内企業とのマッチング支援を行う。

参加対象・定員	講座受講者，県内企業
開催時期	11月頃
開催方法	オンライン開催又は集合型
プログラム (案)	① 離転職者女性とのマッチング ア) 発表会&個別マッチング【令和5年度】 講座受講者が自身のオンライン等で発表会及び事務局での個別マッチングを行う。

拡 充

女性の再就職支援 「わーくわくママサポートコーナー」の運営(予定)

- 再就職を希望する子育て世代の女性や**雇用形態又は業種転換を目指す女性等の再就職に向け**、きめ細やかなコンサルティングやキャリア形成に配慮した支援を行う。

対 象	再就職を希望する子育て世代の女性， 雇用形態又は業種転換を目指す女性 等
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ○相談対応・情報提供 相談員（キャリアコンサルタント）を配置し，キャリアコンサルティング，就職活動のノウハウ等に関する相談，仕事と家庭の両立相談，保育所情報など子育て支援情報等を提供するとともに，キャリアコンサルティングにおいて，成長分野へのキャリアチェンジやリスキリングへの意識啓発等の情報提供を行う。（WEB相談窓口においても，常設相談窓口と同じサービスを提供。） ○託児料支援の実施 就職活動がスムーズに進み，早期就職に結びつくよう，就活時における託児料を支援する。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 対象者：「しごとプラザ マザーズひろしま・ふくやま」の利用者 ※雇用保険対象外の者 ・ 内 容：就職活動時に子のための託児等サービスを利用した時，そのサービス利用のために負担した費用に相当する額を助成する。 ○広報活動の充実 わーくわくママサポートコーナーの対象者は随時入れ替わっているため，随時コーナー周知の広報を実施していく。また，非正規雇用者の雇用形態又は業種転換を目指す女性に対し，別途実施する女性離転職者キャリアチェンジ支援事業と連携し，効率的な広報を実施する。



元気、
美味しい、
暮らしやすい
ENERGY OF PEACE
ひろしま

**働きがいに着目した働き方改革と女性活躍で
生産性向上や人材確保などの経営メリットにつながる
“全従業員が活躍する魅力ある会社づくり”をご支援します。**

積極的にご活用いただければ幸いです。